©平舘平

みなとみらいアフタヌーンコンサート

月に一度のお楽しみに…
平日昼間にゆったりと楽しむ、至極の時

洗練されながらも、都心にはない落ち着いた空間が魅力のみなとみらい。ゆっくりランチを食べて、海の見える素敵なホールで極上の音楽を堪能し、余韻に浸りながら周辺を優雅に散歩したり、お買い物を楽しんだり…。「コンサートを聴くだけでなく、いろいろ、のんびりと楽しみたい」そんな贅沢な願いを叶えるのに、これほどふさわしい街はありません。平日のみなとみらいだからこそ実現可能な心満たされる1日を、お楽しみください。

S席(1.2階席) **5公演セット券　18,000円**
A席(3階、舞台後方席) **5公演セット券　13,000円**

《アメイジング・マリンバ》
塚越慎子(マリンバ) with フレンズ マリンバ・リサイタル

小針彩菜、竹内一恵(以上マリンバ/打楽器)、**上田秀一郎**(太鼓)

©Shigo Ammaya

小針彩菜　竹内一恵　上田秀一郎

モーツァルト: トルコ行進曲☆
プロコフィエフ: 『ロミオとジュリエット』より「朝の歌」/「騎士たちの踊り」○
サミュエル: エディット・ピアフメドレー○
スタンスタード: ヤキルサ・メキシカーナ○
アメイジング・グレイス○
ガーシュイン: ラプソディ・イン・ブルー☆
ペート・ヴェン: エリーゼのために☆
ハチャトゥリアン: 剣の舞☆
マスカーニ: 『カヴァレリア・ルスティカーナ』間奏曲☆
ピアソラ: オブリビオン/忘却☆
リムスキーコルサコフ: 熊蜂の飛行☆
三木 稔: マリンバスピリチュアル★

◎マリンバソロ(塚越慎子)
☆マリンバ三重奏
★マリンバ&打楽器

協力:株式会社ヤマハミュージックジャパン

3/13(木)13:30
S席(1.2階席)5,000円　A席(3階、舞台後方席)3,500円

聴けば誰もが魅了される、素晴らしきマリンバの世界
ソロ、三重奏、そして迫力の打楽器アンサンブルまで

思わずため息が出る夢のような音色、時には6本のマレット(ばち)を駆使する圧巻の超絶技巧、そしてパワフル技群のアンサンブルまで!パリ国際マリンバ・コンクール優勝以来世界レベルで活躍を続ける塚越慎子(つかこしのりこ)が、マリンバの魅力を凝縮した垂涎のプログラムを用意。信頼を置く仲間たちと共に、素晴らしきマリンバの世界を存分に魅せます。

《グラン・パルティータ》
ハンスイェルク・シェレンベルガー(オーボエ) と仲間たち

©Gerhard Winkler

《オール・モーツァルト・プログラム》
セレナード第12番 ハ短調K.388(384a)
[オーボエ・クラリネット・ファゴット・ホルン各2名による八重奏]
ディヴェルティメント第9番 変ロ長調K.240
[オーボエ・クラリネット・ホルン各2名による六重奏]
セレナード第10番「グラン・パルティータ」
変ロ長調K.361(370a)[十三重奏]

◆オーボエ:
ハンスイェルク・シェレンベルガー(元ベルリン・フィル首席)
荒木奏美(読響首席)
◆クラリネット:
金子 平(読響首席)
西﨑智子(横浜フィル首席)
◆バセットホルン:
吉野亜希菜(東響首席)
勝山大輔(都響)
◆ファゴット:
吉田 綉(元読響首席)
井上俊次(元読響首席)
◆ホルン:
日高 剛(新日本フィル首席)
藤田麻理絵(東京本フィル)
谷あかね(東京シティフィル)
岡田彩愛(クリー)
◆コントラバス:
幣隆太朗(SWR交響楽団)

4/30(水)13:30
S席(1.2階席)5,000円　A席(3階、舞台後方席)3,500円

オーボエ界の伝説と、日本の名手が集結!
最高峰のメンバーが魅せる色鮮やかな管楽器の世界

骨太かつしなやかな音色によって、それまでのオーボエのみならず管楽器の常識を一変させた元ベルリン・フィル首席奏者ハンスイェルク・シェレンベルガーのもとに、日本の誇る名手たちが集結!管楽器アンサンブルの最高峰「グラン・パルティータ」を中心としたモーツァルト・プログラムで、色鮮やかな管楽器の世界をじっくりとお楽しみいただきます。

《50th Anniversary》
大谷康子(ヴァイオリン)&イタマール・ゴラン(ピアノ)

©Yukosaki Fujikimi
©Masashige Ogata

クライスラー: 愛の喜び/愛の悲しみ/美しきロマンツ
ブラームス: ヴァイオリンソナタ第3番
クララ・シューマン: 3つのロマンス
エルガー: 愛の挨拶
レスピーギ: ロマンス
ブラームス: ハンガリー舞曲第5番
マスネ: タイスの瞑想曲
サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン

大谷康子 デビュー50周年特別公演

5/16(金)13:30
S席(1.2階席)5,000円　A席(3階、舞台後方席)3,500円

日本ヴァイオリン界の重鎮と
パリ音楽院の巨匠との再びの邂逅

10年目を迎えるテレビ番組『おふがく交差点』でおなじみ、歌うヴァイオリン大谷康子(おおたにやすこ)のデビュー50周年特別企画。イタマール・ゴランとは2014年以来、名盤の誉れ高いCDでの共演や数多くの共演で阿吽の呼吸の仲。大谷が奏でる「ツィゴイネルワイゼン」の甘美かつ妖艶な音色は聴衆の心に入り込みます。聴き手の心を揺さぶり、感動の涙を誘うコンサートは忘れられないものとなるでしょう。

《村治佳織 究極の名曲選》
村治佳織 ギター・リサイタル

© Arigi Terasawa

花は咲く(菅野よう子)/愛のロマンス ～映画『想ひられた恋び』より(ネビーラ)
エナジーフロー(坂本龍一)/郷愁のジョーロ(パリオス)/森に夢見る(パリオス)
アルハンブラの思い出(タレガ)/タンゴ・アン・スカイ(ディアンス)
ティアーズ・イン・ヘブン(E.クラプトン)/ムーン・リバー ～映画『ティファニーで朝食を』より(マンシーニ)
エターナル・ファンタジア(奈良/薬師寺にて)(村治佳織)
メモリー ～ミュージカル『キャッツ』より(A.L.ウェバー)/カウンテイ・ーナ～映画『ディアハンター』より(マイケーズ)
戦場のメリークリスマス ～映画『戦場のメリークリスマス』より(坂本龍一)
人生のメリーゴーランド ～映画『ハウルの動く城』より(久石 譲)

6/13(金)13:30
S席(1.2階席)5,000円　A席(3階、舞台後方席)3,500円

クラシック・ギター界のミューズ・村治佳織
ファン垂涎の、究極の名曲選で登場

東京国際ギター・コンクールで優勝を果たして以来、コンサート活動のみならずTV出演も重ね、クラシック・ギタリストのイメージを一新させた村治佳織(むらじかおり)。昨年演奏員を記録したコンチェルト公演に続き、待望のソロ・リサイタルで横浜みなとみらいホールに登場します。心の琴線に触れるクラシック・ギターの名曲・名旋律をたっぷりとお楽しみください。

《飛翔―更なる境地へ》
小林愛実 ピアノ・リサイタル

©Thomas Entzeroth

ショパン:
ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op.58　他

7/1(火)13:30
S席(1.2階席)5,000円　A席(3階、舞台後方席)3,500円

あのショパン・コンクールの入賞から早4年
稀代のピアニスト、更なる境地へ

熱狂的な反響を呼び起こしたショパン・コンクール2021の入賞から早4年、圧倒的かつ自由自在、まさに飛翔するようなピアニズムでファンを魅了する小林愛実(こばやしあいみ)がソロ・リサイタルで再び横浜に帰ってきます。名門ミュンヘン・フィルとの共演(2024年11月予定)なども経て、更なる境地へと飛び立つ彼女の今を、お聴き逃しなく!

2025 前期

"特別な一日"を提供するアフタヌーンコンサート!　誰もが知る名曲を中心に、一流のアーティストを揃えたラインナップで提供する、月一度「音楽のある」贅沢!

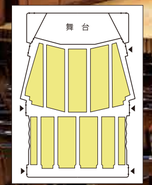
©S.Aoyagi

音楽堂ホリデー アフタヌーンコンサート

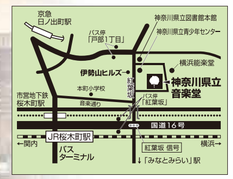
このホールでしか聴けない、究極の響き
週末限定で楽しむ、名手たちの音楽

神奈川県立音楽堂は、1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用コンサートホールとして開館し、2021年8月には神奈川県指定重要文化財にも登録されるなど、日本が誇る歴史的文化施設です。現代的なそれとは一味違う、ナチュラルで高貴な音響は『東洋一の響き』と称され、アーティストの真の音楽が聴けるホールとして広く知られています。
文化の発信地としても名高い横浜・紅葉坂の由緒あるホールで週末昼間に月1回、極上のひと時を提供いたします。

指定席5公演セット券　18,000円



シャトルバス運行あり!
詳細は別頁をご覧ください。



《ガーシュウィン―音楽の革命児たち》
中野翔太ピアノ・リサイタル

ガーシュウィン:
パリのアメリカ人
ラプソディ・イン・ブルー
3つの前奏曲
サティ:
ジムノペディ第1番
ラヴェル:
亡き王女のためのパヴァーヌ
ガーシュウィン(中野翔太編曲):
サマータイム
ジョビン(中野翔太編曲):
イパネマの娘
坂本龍一:
戦場のメリークリスマス
挾間美帆:
ブルーベルがサス
〔世界初演〕

©Taira Tairadate

3/22(土)13:30
全席指定 5,000円

圧倒的なスケール感、聴き手にダイレクトに響く歌心
知っている人は知っている超実力派・中野翔太、登場!

クラシックとジャズが混ざり合う唯一無二の世界観を作り上げたガーシュウィン。今回は彼の作品を中心に添えながら、彼と同じ時代を生きた作曲家や、音楽のジャンルを飛び越えその可能性を追求した作曲家の作品を取り上げました。ジャズ作曲家挾間美帆さん初のピアノソロ作品(世界初演)も演奏予定。既存の枠にはまらない斬新な音楽を生み出した作曲家の作品の数々を楽しんでいただきたいです。(著・中野翔太)

《バッハ:無伴奏》
金川真弓 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

©Kaupo Kikkas

J.S.バッハ:
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ[全3曲]
第1番 ロ短調 BWV 1002
第3番 ホ長調 BWV 1006
第2番 ニ短調 BWV 1004

4/12(土)13:30
全席指定 5,000円

ジョルジュ・エネスク国際コンクール2024優勝
共演者がことごとく絶賛する、真の実力派

ロン=ティボー国際やチャイコフスキー国際での入賞を経て、2024年に行われた最高峰のひとつジョルジュ・エネスク国際コンクールで見事優勝を成し遂げた金川真弓(かながわまゆみ)。これまでも共演したアーティストがことごとくSNSで称賛の声を上げる等、真の実力派として楽界を席巻する彼女のバッハ:無伴奏を聴けるこの機会。逃す手はありません。

《戦争ソナタ 全3曲》
上原彩子 ピアノ・リサイタル

©武藤修

プロコフィエフ:
戦争ソナタ[全3曲]
ピアノ・ソナタ第6番 イ長調 Op.82
ピアノ・ソナタ第7番 変ロ長調 Op.83
ピアノ・ソナタ第8番 変ロ長調 Op.84

5/17(土)13:30
全席指定 5,000円

日本が世界に誇る上原彩子
満を持して臨む、戦争ソナタ全3曲

チャイコフスキー国際コンクールでの優勝以降、その圧倒的技術と驚異的集中力から成る深淵な音楽で人々を惹き付けてやまない上原彩子(うえはらあやこ)。今回はプロコフィエフの最重要作品群ともいえる『戦争ソナタ』全3曲を、まさに満を持して用意。第2次世界大戦の最中に書かれたこの3曲を今、聴く意味。どうぞ会場で、お確かめください。

《N響トリオ―N響首席奏者による―》
郷古廉(ヴァイオリン)&村上淳一郎(ヴィオラ)&辻本玲(チェロ)

©Hiao Suzuki

ベートーヴェン:
弦楽三重奏曲第1番 変ホ長調 Op.3
弦楽三重奏曲第2番 ト長調 Op.9-1
弦楽三重奏のためのセレナード ニ長調 Op.8

6/1(日)13:30
全席指定 5,000円

NHK交響楽団の若き首席奏者によるトリオ
未来の日本音楽界を象徴する、新時代のアンサンブル

日本のすべての音楽ファンに贈る、大注目公演が実現!
NHK交響楽団の新時代を担う若き首席奏者3名、コンサートマスターの郷古廉(ごうこすなお)、ヴィオラの村上淳一郎(むらかみじゅんいちろう)、チェロの辻本玲(つじもとれい)によるトリオ!「若き首席3人でのトリオを通じて、さらなる音楽的成長を達成したい」と郷古が意気込むこの公演、必聴です!

《Duo》
宮田 大(チェロ)&大萩康司(ギター) デュオ・リサイタル

ジョビン(角田隆太編曲):フェリシダージ
モリコーネ(加藤昌則編曲):モリコーネ・ファンタジー
坂本龍一(角田隆太編曲):アンダータ
坂本龍一(山中惇史編曲):鉄道員(Poppoya)
加藤昌則:ケルト・スビリット ～ギターとチェロのための～　ほか

7/21(月・祝)13:30
全席指定 5,000円

チェロ界の風雲児&ワールド・ワイド・ギタリスト
今最も旬な二人による夢の共演!

参加したコンクールすべてで優勝を飾り、今や楽界を牽引する立場として獅子奮迅の活躍を見せるチェロの宮田大(みやただい)と、枠にとらわれない活躍により国内外で圧倒的な支持を受けるギターの大萩康司(おおはぎやすじ)による魅惑のデュオ!親密にして、繊細かつ熱狂的な2人のアンサンブルは神奈川県立音楽堂でこそその真価を発揮するでしょう。